

<b>◆ 主題名</b> (生徒に提示するもの)	<b>ここで終わってたまるか・・・</b>
-----------------------------	-----------------------

内容項目	見出し	教材名
A - 3	向上心、個性の伸長	「新しい夏のはじまり」
価値項目		
1・2・3・4 自己を見つめ、自己の向上を図る。		
本時のねらい		
・ 自分自身を見つめ直し、経験をばねに前に進もうと決意させる。		

主題発問に向かうための導入・場面発問	
導 入	発問 残り少ない部活動に、どのような気持ちで取り組んだ？ 取り組む？
	補助発問
場 面 ①	発問 体育館に一人で立ちつくしていた時の亜樹の気持ちとは？
	補助発問 最後の試合で1回戦負け…。どんな気持ちになるだろう。
場 面 ②	発問 「ここですごした時間は無駄じゃないよな。」と言った時の佐々木の思いとは？
	補助発問 佐々木はなぜわざわざ体育館に挨拶に来たのか。
場 面 ③	発問 「これから、無駄じゃなかったって、思えるようにするの！」と叫ぶ亜樹の思いとは？
	補助発問



<b>◆ 主題発問</b>	亜樹が体育館のとびらを「勢いよく」しめたのは、どんな思いからだろう。
---------------	------------------------------------

<b>◆ 学び合い活動</b>	場面発問①	場面発問②	場面発問③	<b>主題発問</b>
	個 ⇨ ( ペア ・ グループ		<b>フリー</b>	⇨ 個

留意点等	
------	--

授  
業  
後  
の  
振  
り  
返  
り

地区中体連後の授業となった。地区で結果を残せた生徒や、教材の主人公同様、力を発揮できたという達成感をもてないまま終わってしまった生徒もいる状況であった。また、陸上部など、地区がなく、県大会からの部活動は、まだ中体連を迎えていないため、さまざまな状況の生徒が学び合い活動で交流していた。学期の振り返りで、「この物語と出会えてよかった。おかげで気持ちを切り替えられた」とあったので、来年度の実施はすべての競技が終わる2学期が適切だと思われる。